

**大学発新産業創出プログラム 社会還元加速プログラム(SCORE) チーム推進型
事後評価結果**

課題番号	STSC19014
研究開発課題名:	代謝物を指標に身体機能管理を支援するサービスの事業化検証
研究担当者(所属・役職・氏名)	沖縄科学技術大学院大学 G0 細胞ユニット 技術員 照屋 貴之

1. SCORE での活動目的

我々は、人の血液・尿・唾液中に含まれる老化マーカー(老化に伴って増減する代謝物)を発見し、それらを包括的に測定する技術開発を行ってきた。この技術を応用することで、個人の「身体機能(生物学的老化度)」を測定するサービスを提供することができる。本活動では、このサービスを求める顧客像を明らかにし、デモンストレーションを通じて課題を洗い出し、サービスコンセプトの具体化・最適化を図る。既存のサービスに対する優位性を検証し、潜在顧客数、販売チャネル、コスト構造等を検討し、収益モデルを作成する。持続的な成長のために必要な活動、リソース、パートナーを明確にし、魅力的なビジネスモデルを構築することを目的とする。

2. 総合所見

フィットネスクラブやプロスポーツチームへのヒアリングや選手の筋肉疲労レベルの定量化など、適切な事業仮説検証活動を根気よく実施し、技術シーズを効果的に反映させたビジネスモデルを構築した点を評価する。これらの活動成果をもとに技術移転を着実に進め、技術の社会還元活動を継続することを期待する。

以上